

当院では以下の研究を実施しております。

この研究は、通常の診療で得られた画像データや過去の記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

気管支喘息診断支援 AI ソフトウェアの開発、評価及び実用化検討（東京品川病院、富士通 Japan 株式会社の共同研究）

1. 研究の対象

2015年1月1日～2023年4月26日に、当院（旧東芝病院を含む）で診察もしくは加療した、気管支喘息、気管支喘息と識別を要する疾患、胸部X線診断正常の症例

2. 研究目的・方法

研究目的：喘息診断支援 AI ソフトウェアの開発と実用化検討

研究方法：

以下の手順で実施する。

- ① 3. 研究に用いる情報・情報の種類に記載した情報を後ろ向きに収集する。
- ② ①で取得された情報と、AI の判定結果に対し、AI の評価を行う。

以下の機関と共同で研究する。

・富士通 Japan 株式会社

※外部の機関には個人が特定できない状態にして、情報を共有します。

また、本研究の目的以外に、本研究で得られた情報は利用いたしません。

なお、研究期間は2027年3月31日までを予定しております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：胸部X線・CT画像データおよび所見、肺機能検査データ、カルテ記録（経過、既往歴、身体所見など）

4. 研究の資金源

本研究は、富士通 Japan 株式会社から支払われる共同研究費によって実施されます。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

ただし、ご連絡をいただいた時点で、解析が既に行われている場合などには、解析結果を削除できないことがありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

連絡担当者：東京品川病院 呼吸器病センター センター長 太田 真一郎

住所：東京都品川区東大井 6-3-22

電話：03-3764-0511（代表）

研究責任者：東京品川病院 副院長 新海 正晴

(2026年3月6日作成 第5版)